



壁寄スタンド YTFSS4965J1T

組立説明書

この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

※この組立説明書を十分にお読みいただき、正しく組立てご使用ください。

※組立作業をする場所は、厚手の布などを敷いて床や製品に傷つけないように注意してください。

※この組立説明書を読んだ後は大切に保管してください。



**本製品は壁から離れた状態でのご使用はできません。
本製品は必ず安定した場所で壁に寄せた状態で設置してください。**

必要な工具
・ドライバー（＋、－）
・手袋（けが防止の為）

安全に正しくお使いいただくために

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防ぐ為の重要な事項ですので、必ずお守りください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的傷害のみの発生が想定される内容を示しています。

〈 製品の取扱いについての注意 〉



警告

- ◎ 製品の分解や修理・改造はしないでください。変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。
- ◎ ぐらついた場所や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

〈 組立及び設置する際の注意 〉



注意

- 組立は、必ず安定した平らな場所で行ってください。床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いてください。
- 屋外での使用や水濡れを避けてください。直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や湿気・乾燥の著しい所での使用は避けてください。本体の変形や変色など、破損の原因となります。
- キャスター、扉、引出しがある場合は、移動時や開閉時に手や指などを挟みけがの原因になりますのでご注意ください。
- 本製品を設置する際は、必ず二人以上で移動・設置してください。設置場所は平らな場所に設置し、背面を壁に寄せてご使用ください。

〈 使用する際の注意 〉



注意

- 乱暴な取扱いや用途以外の使用はしないでください。けがや故障・破損の原因になります。
- 記載されている耐荷重より重い物は設置しないでください。製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。
- 製品の上に脚を掛けたり、腰を掛けたり、もたれたりしないでください。又、小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、ぶら下がったり、乗り物などの遊びに使用しないよう注意してください。製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。
- 棚板等からはみ出して、機器等を設置しないでください。破損や転倒してけがをする恐れがあります。
- 扉など可動部のすきまに手や指などをいれないでください。けがをする恐れがあります。
- 移動の際は、収納しているものを取り除き、必ず二人で移動してください。
- ガラスがある場合は、ガラスに強い衝撃を与えないでください。ガラスは衝撃や傷に弱く、程度によっては突然割れ、けがの原因となる恐れがあります。

お手入れについて

☆本製品の汚れは、柔らかい乾いた布で軽くふき取ってください。
濡れた布でふくと、表面がはがれたり変色したりする原因となることがあります。

※ 裏面・別紙もよくお読みください。組み立て方などを記載しております。
※ 改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

組み立て前のチェックポイント

- ① 左面の安全上の注意を必ずお読みください。
- ② 組立にあたっては、プラスドライバーをご用意ください。
電動ドライバーは使用しないでください。
過剰に締め付けすぎて部品や製品が破損する恐れがあります。
- ③ 組立は、必ず安定した平らな場所で行ってください。
床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いてください。
- ④ 組立る前に必ず、部材及び部品を確認してください。
- ⑤ ネジの締め忘れ、締めすぎに注意してください。
- ⑥ 接着剤の着け忘れ、着け過ぎによるはみ出しに注意してください。
- ⑦ 組立作業は必ず二人以上で行ってください。

マークについて

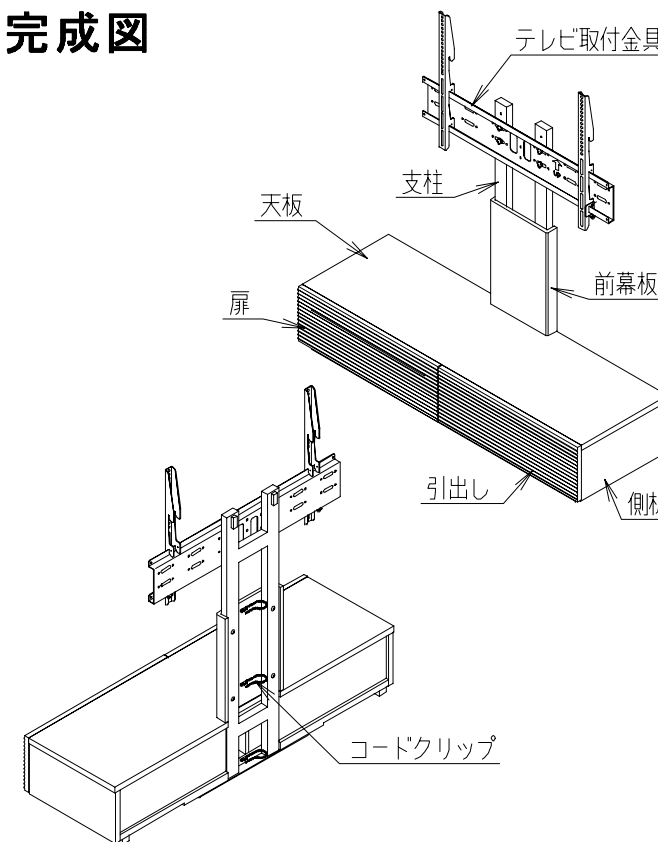


は必ず守って組み立ててください。

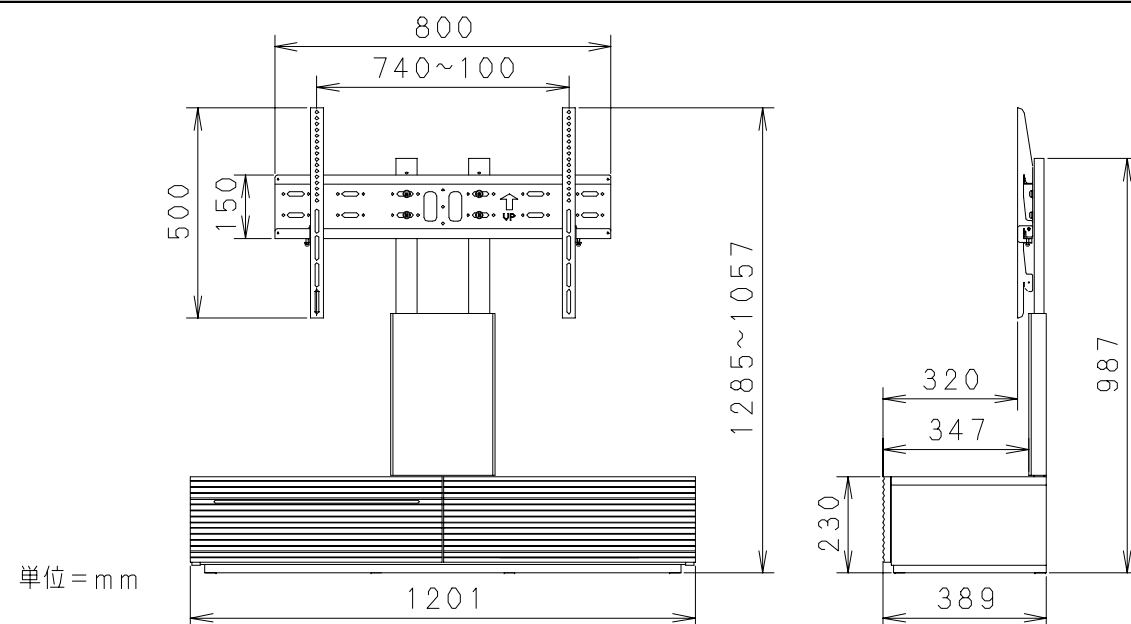


は注意して組み立ててください。

完成図



寸法図



単位 = mm

質 量 (約)	3 5 K g
適応サイズ	4 9 ~ 6 5 インチ
取付テレビ耐荷重	6 0 K g 以下
原 産 国	インドネシア、台湾

壁 寄 スタンド YTFSS4965J1T

組立説明書 No.1

※ 裏面もお読みください。（本製品の、取り扱いに関する注意事項を掲載しております。）

1 部品名称と確認

組立をはじめる前に、部品の数等をご確認ください。

本体組立部品、取付部品 袋詰部品表

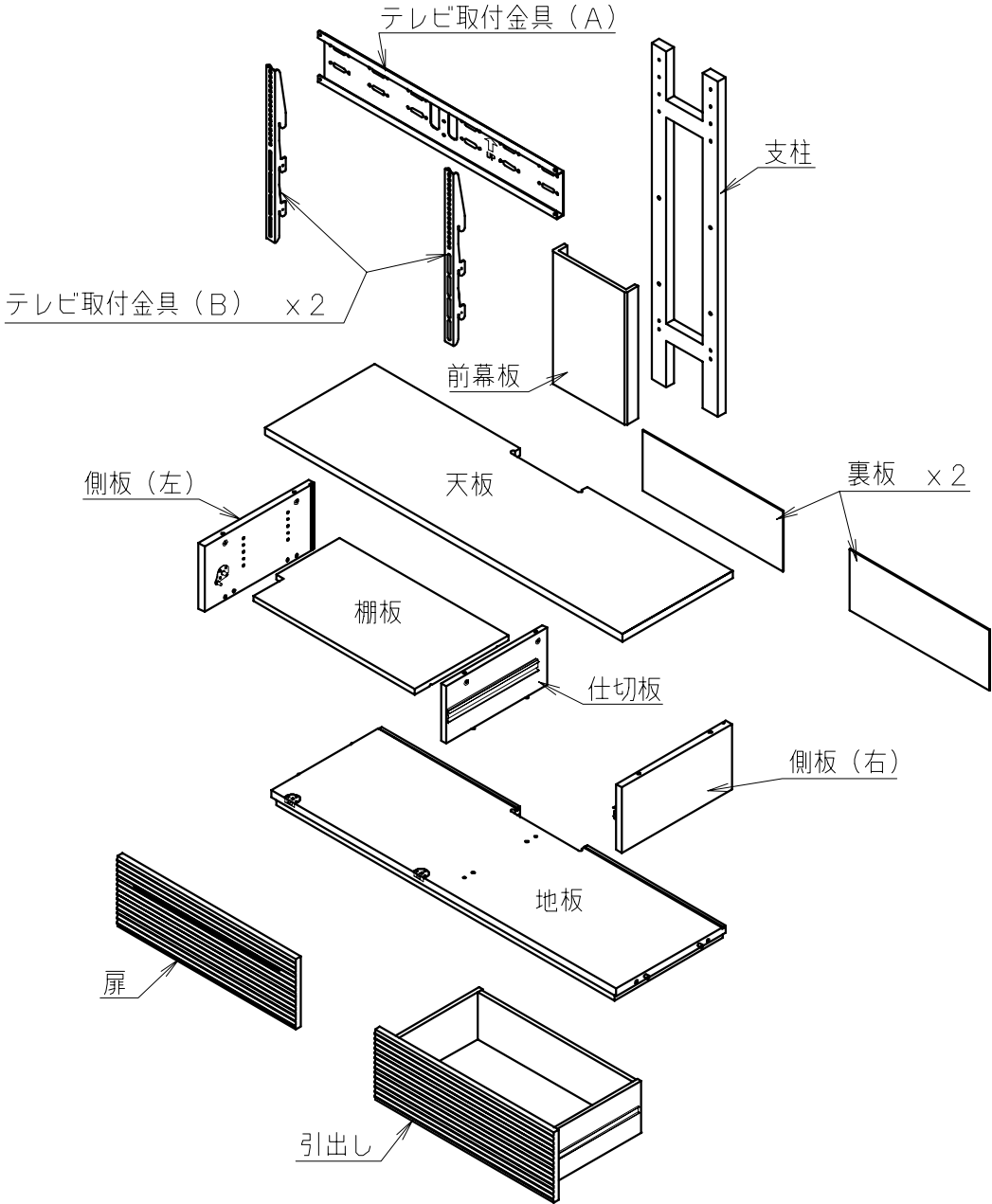
品 名	数量	
シャフト	10	
組立ネジ 5.5×50	2	
クッション（薄い）	6	
L金具	2	
L金具固定ネジ 4×16	4	
支柱固定ネジ M6×12	4	
支柱固定ネジ M8×20	4	
前幕板固定ネジ M5×30	4	
ドロップ丁番	2	
丁番固定ネジ1 3×12	6	
丁番固定ネジ2 M3×8	2	
棚ピン	4	

品 名	数量	
ステー	1	
ステー固定ネジ M4×10	1	
丸パッド	4	
組立ネジ M8×12 座金付	4	
外れ防止金具（L／R）	各1	
外れ防止金具取付ネジ M4×5	2	
ストッパーネジ	2	
クッションA（厚い）	2	
コードクリップ	3	
クリップ取付ネジ 3.1×10	3	
転倒防止ワイヤー（30cm）	1	

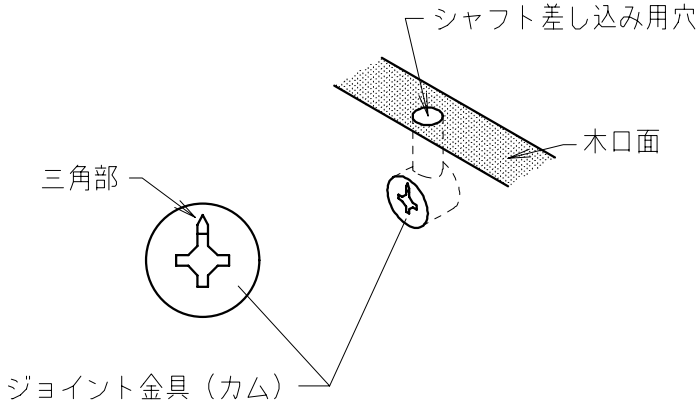
テレビ取付部品

品 名	数量	品 名	数量
汎用ワッシャー	8	M6×15	6
樹脂ワッシャー	8	M6×20	4
M4×15	8	M6×30	4
M4×25	6	M6×35	4
M4×30	4	M8×15	4
M5×16	8	M8×20	6
M5×20	6	M8×35	4
M5×25	8		

<テレビ取付ネジについて>
上記のネジがすべて適合しない場合は、テレビメーカーにネジ穴サイズを確認して頂き、市販のネジを別途お求めください。

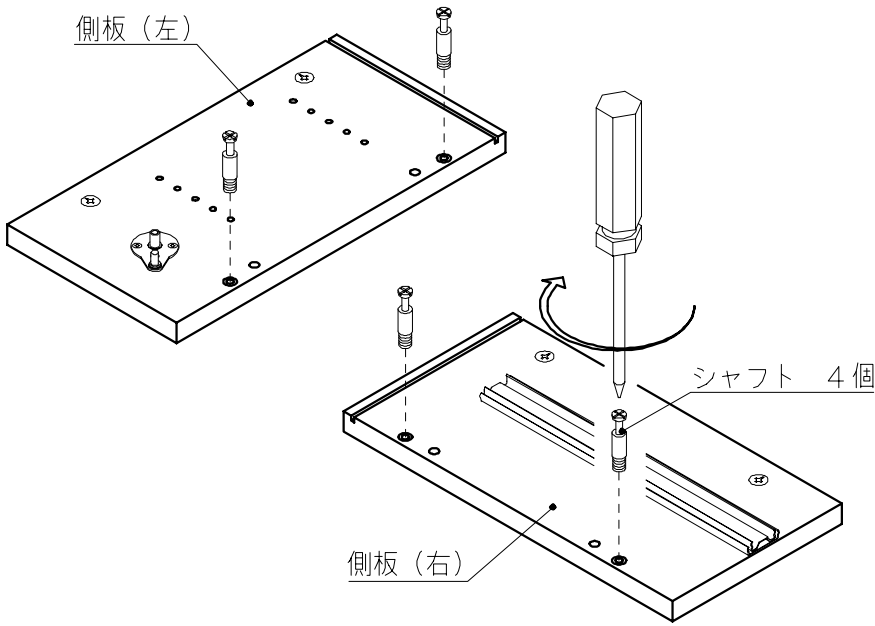


2 側板（左、右）、仕切板、地板に付いているジョイント金具（カム）の方向を確認します。



※ ジョイント金具（カム）の三角部が木口面にあいている、シャフト差し込み用穴の方向に向いていること、また、奥まで差し込められていることを確認してください。

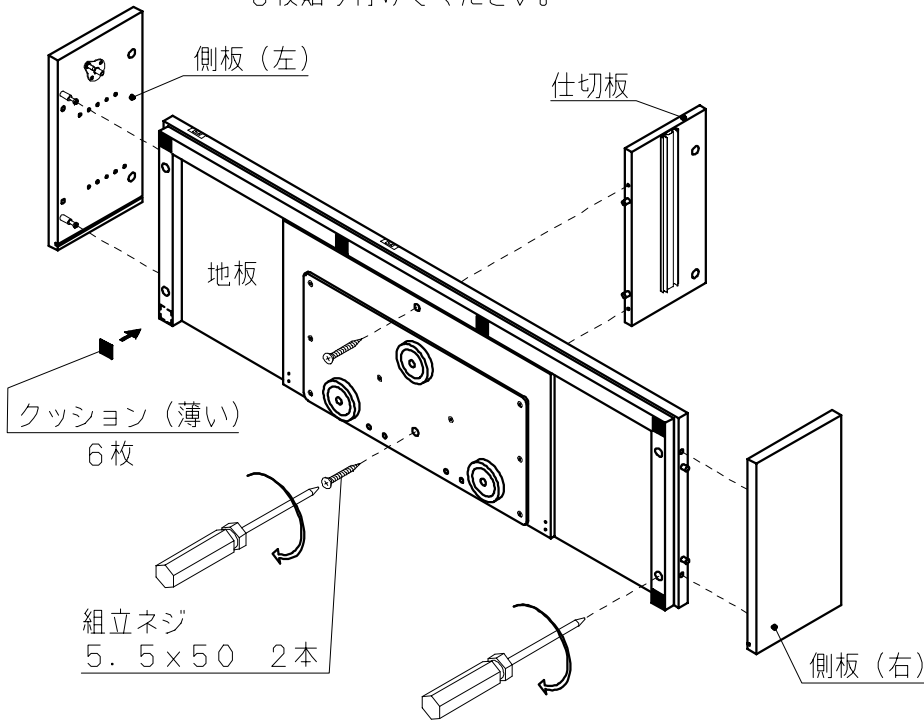
3 側板（左、右）にシャフトを取り付けます。



注意 既存の床や、本品にキズがつかないように段ボールや布などで養生してください。

4 地板に、側板（左、右）、仕切板を取り付けます。

※ 地板に側板、仕切板を固定後、クッション（薄）を6枚貼り付けてください。



※ 側板に付けたシャフトを地板木口のシャフト差し込み穴に差し込みジョイント金具（カム）をしっかりと締め付けてください、その後、仕切板をセットして組立ネジ5.5×50にて固定してください

5

天板の裏面にシャフト6個とL金具2個を取り付けます。

天板裏面

シャフト 6個

L金具固定ネジ 4×16 4本

L金具 2個

丸穴部を天板側にして固定する。

⚠

注意

既存の床や、本品にキズがつかないように段ボールや布などで養生してください。

7

支柱を木部本体に取り付けます。

支柱固定ネジ M6×12 4本

L金具

支柱

支柱固定ネジ M8×20 4本

※ 裏板を側板方向に寄せて支柱をセットしてください。

9

扉を地板に取り付けます。

地板

扉

ドロップ丁番ネジ2 M3×8 2本

※ 扉に取り付けたドロップ丁番の出っ張り部を地板のドロップ丁番受け部に差し込みドロップ丁番ネジ2 M3×8 2本で固定します。

6

天板と裏板を取り付けます。

天板

裏板

※ 裏板を後部の溝に差し込みます、その後天板を取り付けてください。

8

中央扉にドロップ丁番と丸パッドを取り付けます。

ドロップ丁番ネジ1 3×12 3本

ドロップ丁番 2個

丸パッド 2個

扉上面

5mm

丸パッド

5mm

扉側面

※ ドロップ丁番ネジ1（3×12） 6本は、斜めにねじ込みます。

10

ステーを取り付けます。

ステー

ステー固定ネジ M4×10 1本

1

2

3

扉

※ 別紙、「ステーの取付方法」を参照してください。

壁 寄スタンド YTFSS4965J1T

組立説明書 No.3

11 棚板をセットします。

棚ピン受け穴
棚ピン 4 個

※ 棚ピン 4 個を、棚ピン受け穴に差し込み、棚板を棚ピンの上に載せてください。棚板は 5 段階可変できます。

棚板

12 引出しを取り付けます。

丸パッド

※ 引出し前板裏面 2ヶ所に丸パッドを貼ります。

引出し上面 5mm
引出し側面 5mm
丸パッド

引出し

＜ 引出しの取り外し方法 ＞
中レールのレバー

※ 中レールのレバーを矢印方向にスライドさせながら引出しを引き抜いてください。

両方の中レールを少し引き出しておく

※ 引出しのレール部を中レール部に差し込んで、奥まで押し込んでください。引出しを引き出してレールが抜けを確認してください。抜ける場合は中レール部を押さえて引出しを押し込んでください。

13 支柱に前幕板、テレビ取付金具（A）を取り付けます。

支柱

前幕板

前幕板固定ネジ M5×30 4本

クッション（厚い） 2個
支柱上部の裏面に貼付
※シールになっています。

テレビ取付金具（A）
※左右均等に配置してください。

組立ネジ M8×12 座金付 4本

テレビ取付金具（A）の取付位置を 3段階調節可能です。

50mm
50mm

テレビ取付金具取付時、ネジの締め付けは確実にこなってください。

14 テレビ取付金具（B）の取付

テレビ取付ネジ 4本
プラスドライバー

汎用角ワッシャー 4個

汎用角ワッシャー M4 M5 M6 M8

ネジの径に応じた穴をお使いください。

テレビ取付金具（B）
① 金具の方向に注意

樹脂ワッシャー

テレビ上面

別ご購入のテレビ

既存の床や、本品にキズがつかないようにやわらかい布などで養生してください。

テレビ取付ねじは、サイズの違うものを無理に使用した場合、テレビ本体を破損する恐れがあります。必ず最適なサイズを選んでご使用ください。

※樹脂ワッシャー
テレビに凹凸がある場合にご使用ください。

15 テレビの設置と設置後、テレビ取付金具の固定

注意

テレビの設置作業は、必ず二人以上でこなってください。

テレビ設置後、テレビ取付金具（A）に転倒防止ワイヤーを巻き付けて取り付ける。

外れ防止金具（L）
転倒防止ワイヤー

外れ防止金具用ネジ M4×5 2本
プラスドライバー

テレビ取付金具（A）
外れ防止金具（R）

128

外れ防止金具取付け後、テレビのセンターと壁寄せスタンドのセンターとを合わせてストッパーネジでテレビ取付金具（B）を固定する。

外れ防止金具
ストッパーネジ
プラスドライバー

テレビ取付金具の掛ける位置によって高さを 128mm 調節できます。

※ 外れ防止金具取付についての注意点がございますので、別紙（組立補足説明書）をご参照ください。

16 コードクリップ取付（3ヶ所）、設置場所と転倒防止の処置について。

ガイド穴 2ヶ所

コードクリップ 3個

クリップ取付ネジ 3.1×10 3本
プラスドライバー

ガイド穴無し、任意の場所に直に取り付けてください

注意

本製品は必ず安定した場所で壁に寄せた状態で設置してください。

市販のネジ
転倒防止ワイヤー

壁面

壁面

必ず壁に寄せた状態で設置し、ワイヤーを取付て転倒防止の処置を行う。転倒防止ワイヤーは十分に強度のある壁面に取付てください。壁面の強度が低いと転倒防止機能をはたしません。壁面への取付には市販のネジをご使用ください。転倒防止ワイヤーはたるみのないように設置してください。ワイヤーがたるんだ状態ではスタンドが転倒した際に過度の衝撃が加わりワイヤーが破損し転倒する恐れがあります。